

決 算 報 告 書

(第 39 期)

自 2018年 4月 1日
至 2019年 3月31日

公益財団法人PHD協会

兵庫県神戸市中央区山本通
4-2-12 山手タワーズ601

電話:078-414-7750

正味財産増減計算書

自 : 2018年4月 1日
至 : 2019年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	5,622,696	5,707,407	△ 84,711
特定資産運用収入	38,100	38,240	△ 140
事業収入	5,715,974	1,780,820	3,935,154
受託事業収入	3,458,864		
スタディツアー収入	1,862,690		
販売収入	394,420		
寄附金収入	21,973,628	10,880,279	11,093,349
会費収入	2,953,500	3,423,500	△ 470,000
助成金収入	5,404,325	7,859,937	△ 2,455,612
受取利息・配当金	261	180	81
災害救援寄付金収入	1,244,421	2,540,795	△ 1,296,374
雑収入	803,256	430,298	372,958
経常収益計	43,756,161	32,661,456	11,094,705
(2) 経常費用			
研修事業費	22,398,719	20,648,704	1,750,015
給与手当	8,596,819	9,366,803	△ 769,984
法定福利費	1,001,273	1,069,967	△ 68,694
福利厚生費	29,875	16,938	12,937
旅費交通費	5,686,957	4,554,092	1,132,865
通信運搬費	198,932	148,472	50,460
賃借料	1,412,496	1,412,496	0
消耗品費	758,735	883,307	△ 124,572
保険料	324,140	332,880	△ 8,740
研修手当	368,236	180,000	188,236
委託費	1,536,952	1,438,002	98,950
助成金支出	1,155,213	796,828	358,385
退職給付費用	516,600		
海外事業費	575,054	217,187	357,867
雑費	237,437	231,732	5,705
啓発事業費	8,870,143	9,924,344	△ 1,054,201
給与手当	4,126,004	3,993,365	132,639
法定福利費	658,837	615,001	43,836
福利厚生費	0	8,400	△ 8,400
旅費交通費	297,628	306,546	△ 8,918
通信運搬費	693,825	908,323	△ 214,498
消耗品費	477,041	324,353	152,688
印刷製本費	565,695	523,641	42,054
賃借料	384,000	384,000	0
リース料	116,640	155,520	△ 38,880
諸会費	225,480	164,400	61,080
会議費	14,002	0	14,002
退職給付費用	66,570		
災害救援費用	1,244,421	2,540,795	△ 1,296,374
販売事業費	503,440	0	503,440
給与手当	413,595		
仕入	89,845		

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	3,575,511	4,323,527	△ 748,016
給与手当	1,249,859	1,443,416	△ 193,557
退職給付費用	0	0	0
法定福利費	520,499	738,060	△ 217,561
福利厚生費	7,735	401,031	△ 393,296
会議費	5,181	549	4,632
旅費交通費	132,880	129,620	3,260
通信運搬費	0	0	0
減価償却費	294,499	94,834	199,665
消耗品費	291,107	384,304	△ 93,197
印刷製本費	0	0	0
水道光熱費	181,651	156,950	24,701
リース料	45,156	10,842	34,314
賃借料	384,000	384,000	0
租税公課	1,600	53,300	△ 51,700
支払手数料	136,832	189,060	△ 52,228
諸会費	137,800	136,500	1,300
雑費	186,712	201,061	△ 14,349
経常費用計	35,347,813	34,896,575	451,238
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産売却損益	0	0	0
当期経常増減額	8,408,348	△ 2,235,119	10,643,467
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
投資有価証券売却益	0	0	0
前期損益修正益	197,101	0	197,101
経常外収益計	197,101	0	197,101
(2) 経常外費用			
投資有価証券売却損	0	0	0
特定資産積立支出	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	197,101	0	197,101
当期一般正味財産増減額	8,605,449	△ 2,235,119	10,840,568
一般正味財産期首残高	22,178,333	24,413,452	△ 2,235,119
一般正味財産期末残高	30,783,782	22,178,333	8,605,449
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
寄付金受入額	3,910,000	3,953,438	△ 43,438
基本財産売却償還損	0	0	0
図書館設備寄付積立(指定)	0	△ 197,101	197,101
一般正味財産への振替額	1,244,421	2,540,795	△ 1,296,374
指定正味財産期首残高	286,466,156	285,250,614	1,215,542
指定正味財産期末残高	289,131,735	286,466,156	2,665,579
Ⅲ 正味財産期末残高	319,915,517	308,644,489	11,271,028

貸 借 対 照 表(案)

2019年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産	13,868,445		
現金	330,999	799,969	△ 468,970
外貨	482,902	0	482,902
預貯金	11,489,476	3,742,596	7,746,880
前払費用	138,970	0	138,970
未収金	1,426,098	0	1,426,098
流動資産合計	13,868,445	4,542,565	9,325,880
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	200,000,000	275,000,000	△ 75,000,000
普通預金	75,000,000	0	75,000,000
基本財産合計	275,000,000	275,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付積立資産	2,625,075	2,041,905	583,170
公益事業基金積立資産	15,054,000	15,054,000	0
タベ村協同組合(預金)	2,000,001	2,000,001	0
研修生招聘準備積立資産(指定)	13,200,000	10,600,000	2,600,000
災害救援寄付積立(指定)	931,735	866,156	65,579
図書館設備寄付積立(指定)	0	0	0
特定資産合計	33,810,811	30,562,062	3,248,749
(3) その他の固定資産			
車両運搬具	589,000	589,000	0
什器備品	0	0	0
減価償却累計額	△ 389,332	△ 94,833	△ 294,499
敷金・保証金	960,000	960,000	0
その他の固定資産合計	1,159,668	1,454,167	△ 294,499
固定資産合計	309,970,479	307,016,229	2,954,250
資産合計	323,838,924	311,558,794	12,280,130
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	806,239	365,160	441,079
前受金	0	0	0
預り金	492,093	507,240	△ 15,147
流動負債合計	1,298,332	872,400	425,932
2. 固定負債			
職員退職給与引当金	2,625,075	2,041,905	583,170
固定負債合計	2,625,075	2,041,905	583,170
負債合計	3,923,407	2,914,305	1,009,102
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	289,131,735	286,466,156	2,665,579
(うち基本財産)	(275,000,000)	(275,000,000)	0
(うち特定資産)	(14,131,735)	(11,466,156)	2,665,579
指定正味財産合計	289,131,735	286,466,156	2,665,579
2. 一般正味財産	30,783,782	22,178,333	8,605,449
(うち特定資産)	(19,679,076)	(19,095,906)	583,170
一般正味財産合計	30,783,782	22,178,333	8,605,449
正味財産合計	319,915,517	308,644,489	11,271,028
負債及び正味財産合計	323,838,924	311,558,794	12,280,130

財 産 目 録(案)

2019年 3月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
1. 流動資産			
現金	現金	運転資金として	330,999
	現金(外貨)	〃	482,902
預貯金	普通預金 (三井住友銀行神戸営業部)	運転資金として	7,463,733
	近畿労働金庫神戸支店	〃	0
	郵便振替貯金 (1-29688)	〃	3,919,783
	その他(三菱モルガンMRF・ペイパル債権)	〃	105,960
	前払費用		138,970
	未収金		1,426,098
	流動資産合計		13,868,445
2. 固定資産			
(基本財産)			
投資有価証券	みずほPR債USD(債券)	運用益を法人運用に充当	100,000,000
	GSインバースフローター(債券)	〃	100,000,000
	固定資産購入準備資金積立	〃	75,000,000
(特定資産)			
公益事業積立資産	大阪府公募公債(債券)	〃	5,000,000
	DIAM高格付インカム・オープン(投資信託)	〃	8,871,918
	普通預金 (DIAM高格付インカム特別分配金積立)	〃	1,182,082
タベ村協同組合(預金)	タベ村協同組合(預金)	〃	2,000,001
退職給付積立資産	定期預金 (三井住友銀行/神戸営業部)	職員退職金として管理	2,625,075
研修生招聘準備積立資産(指定)	普通預金 (三井住友銀行神戸営業部)	研修生招聘費用	13,200,000
災害救援寄付積立資産(指定)	普通預金 (三井住友銀行神戸営業部)	ネパール地震救援資金	931,735
(その他固定資産)			
	車両(マツダMVP)	業務運営資産	589,000
	減価償却累計額		△ 389,332
	敷金(アジアランドディベロップメントLLC)	事務所敷金	960,000
	固定資産合計		309,970,479
	資産合計		323,838,924
1 流動負債			
未払金	研修生生活動支援金(2016年度以前)	研修生未払金	265,160
	研修生生活動支援金(2017～2018年度)	研修生未払金	250,000
	その他		291,079
預り金	社会保険料(従業員負担分)	従業員預り金	338,737
	源泉所得税	〃	61,356
	住民税	〃	34,000
	職員旅行積立金	〃	58,000
	流動負債合計		1,298,332
2 固定負債			
職員退職給与引当金	職員退職給与引当金	職員退職金引当	2,625,075
	固定負債合計		2,625,075
	負債合計		3,923,407
	正 味 財 産		319,915,517

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却について

有形固定資産の減価償却は定率法により行っている。

なお、減価償却累計額は、車両運搬具294,499円である。

(3) リース資産について

所有権移転外ファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 退職給与引当金及び引当資産の計上について

従業員の退職金支給に備え、期末自己都合退職要支給額をもとに退職給与引当金を計上し、かつ同額を退職給与引当資産として留保している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
みずほPR債USD	100,000,000	-	-	100,000,000
GSインバースフローター	100,000,000	-	-	100,000,000
日経リンク債（大和）	75,000,000	-	75,000,000	-
基本財産購入準備資金積立	-	75,000,000	-	75,000,000
小 計	275,000,000	75,000,000	75,000,000	275,000,000
特定資産				
研修生招聘準備金（指定）	10,600,000	2,600,000	-	13,200,000
災害寄付積立資産（指定）	866,156	1,310,000	1,244,421	931,735
公益事業積立資産	15,054,000	278,136	278,136	15,054,000
退職給付積立資産	2,041,905	583,170	-	2,625,075
タベ村協同組合（預金）	2,000,001	-	-	2,000,001
小 計	30,562,062	4,771,306	1,522,557	33,810,811
合 計	305,562,062	79,771,306	76,522,557	308,810,811

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
みずほPR債USD	100,000,000	100,000,000	-	-
GSインバースフローター	100,000,000	100,000,000	-	-
固定資産購入準備資金積立	75,000,000	75,000,000	-	-
小 計	275,000,000	275,000,000	-	-
特定資産				
研修生招聘準備金(指定)	13,200,000	13,200,000	-	-
災害寄付積立資産(指定)	931,735	931,735	-	-
公益事業積立資産	15,040,000		15,040,000	-
退職給付積立資産	2,625,075	-	2,625,075	2,625,075
タベ村協同組合(預金)	2,000,001	-	2,000,001	-
小 計	33,796,811	14,131,735	19,665,076	2,625,075
合 計	308,796,811	289,131,735	19,665,076	2,625,075

4. 基本財産及び特定資産の2019年3月末有価証券評価額は、次のとおりである。

基本財産：有価証券	帳簿価額	時 価	評価損益
みずほPR債USD	100,000,000	88,610,000	△ 11,390,000
GSインバースフローター3511	100,000,000	91,020,000	△ 8,980,000
基本財産購入準備資金積立	75,000,000	75,000,000	0
合 計	275,000,000	254,630,000	△ 20,370,000

指定寄付：	帳簿価額	時 価	評価損益
研修生招聘準備資金 (三井住友銀行神戸営業部支店)	13,200,000	13,200,000	-
災害寄付積立資産 (三井住友銀行神戸営業部支店)	931,735	931,735	-
合 計	14,131,735	14,131,735	-

特定資産：有価証券、普通預金	帳簿価額	時 価	評価損益
DIAMハッピークローバー	10,054,000	8,108,983	△ 1,945,017
大阪府公募公債 380	5,000,000	5,180,500	180,500
退職給付積立資産	2,625,075	2,625,075	-
タベ村協同組合(預金)	2,000,001	2,000,001	-
合 計	19,679,076	17,914,559	△ 1,764,517
総 合 計	308,810,811	286,676,294	△ 22,134,517

監査報告書

令和元年5月17日

公益財団法人 PHD協会
理事長 水野 雄二 様

監事

中川 孝子



私は監事として、法令及び定款の定めに基づき、当法人の平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の監査を実施したので、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

私は監事として、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

※ 内部統制システムの整備に関する理事会の決議がある場合は、(1)に次を追加します。

- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。

監査報告書

令和元年5月17日

公益財団法人 PHD協会
理事長 水野 雄二 様

監事 飯田 健一 

私は監事として、法令及び定款の定めに基づき、当法人の平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）の監査を実施したので、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

私は監事として、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

※ 内部統制システムの整備に関する理事会の決議がある場合は、(1)に次を追加します。

- ③ 内部統制システムの整備に関する理事会決議及びその体制下の理事の職務の執行は、相当であると認めます。